

未来貯金の確定拠出年金サポートサービス「みらいナビ」にDWSのWISEを搭載

～究極のシンプルさで投資行動の変化を促す～

未来貯金株式会社（東京都港区、代表取締役社長：板山康男）およびドイチェ・アセット・マネジメント株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：石谷洋章、以下「ドイチェAM」）は、3月15日より、「みらいナビ」にDWS※1が提供する「WISE（ワイズ）」を搭載することを発表しました。

「みらいナビ」は、企業型確定拠出年金（以下、企業型DC）導入企業と制度加入者（従業員）の双方をサポートするための情報提供アプリです。導入企業数は500社に迫る実績があります。「WISE」は、DWSが世界で提供する投資アドバイスのオンラインツールです。日本における導入は本件が初めてとなります。

（※1：ドイチェAMは世界有数の資産運用会社であるDWSの日本における拠点）



＜元本確保偏重に变革を起こし、豊かな老後のための資産形成に貢献＞

2020年12月にドイチェAMは「企業型DC加入者意識調査」を実施しました。2021年は日本で確定拠出年金制度が導入されて20周年を迎える節目の年ですが、企業型DC加入者の5割以上の資金は元本確保型にとどまっており※2、資産形成が進んでいるとは言えません。未来貯金とドイチェAMは、以下の調査結果に現れているような加入者の悩みや不安に寄り添い、長期的な資産形成に貢献するというビジョンを共有し、今回のサービス開始を決定しました。

（※2：運営管理機関連絡協議会、確定拠出年金統計資料（2020年3月）より）

資産アロケーションを自分で決めることに対して（単一回答）

- 「自信がある」：20%、「まったく自信がない」：37%、「不安に感じることもあるので客観的なアドバイスがほしい」：42%

長期的な資産形成をする上で難しいと感じる点（複数回答）

- 「値下がり怖い」、「商品が多すぎて何を選んだらよいかわからない」が上位に

企業型確定拠出年金の加入者専用ページについて（単一回答）

- アクセスしたことがない：62%、アクセスしたことがある：37%

＜2つの質問のみで具体的な商品の組み合わせを提案＞

「みらいナビ」に搭載されるWISEでは、加入者が答える質問は2つのみです。1つ目は推奨投資プランの適用を今後の掛け金のみにするかどうか（またはこれまでの積立資産にも適用するか）、2つ目は希望の運用方針（安定型、成長型、積極型）です。この2つ目の運用方針（リスク許容度）と、加入者の年齢から計算される投資年限によって、推奨投資プランから最適な商品の組み合わせが「みらいナビ」上で提示されます。なお、年齢や掛け金、積立資産については、みらいナビからWISEへ連携され、改めて加入者が入力・回答する必要はありません。

推奨投資プランの核となるのはDWSのチーフ・インベストメント・オフィスがリスク許容度に応じて導き出した資産アロケーションモデルです。このモデルに基づき、加入者のDCプランに含まれるパッシブ型投資信託の中から信託報酬が低いものが優先的に選択されるよう、ドイチェAMの運用部が運営管理機関ごとの商品ラインアップの中でマッチングを行います。DC加入者は推奨投資プランを確認した上で、拠出配分の変更や資産の預け替えといった運用の指図を行うことができます。



＜中立性と専門性を追求＞

未来貯金は金融グループに所属しないFintech企業であり、金融商品の販売は行いません。ドイチェAMは資産運用会社ですが、DC向けのパッシブ型投資信託は設定しておらず、WISEで推奨される商品にドイチェAMのファンドはありません。今回のサービスは、両社が中立的な立場で企業型DC加入者の行動変革をサポートし、年金問題および日本の投資家の長期的な資産形成に資することを目指してスタートするものです。なお、「みらいナビ」導入企業の加入者は無料でWISEを利用頂けます。

またDWSのWISEは一般的な口ポアドとは一線を画します。推奨プランの元となる資産アロケーションモデルを策定するのは、世界で約100兆円の資産を運用し、アクティブ、パッシブ、オルタナティブ運用における長年の実績を誇るDWSの専門家たちです。そのため、WISEは人間の専門知識と効率的で使いやすいデジタルプロセスの両方の利点を享受できるユニークなプラットフォームとなっています。

■未来貯金株式会社について

未来貯金は、確定拠出年金の情報提供サービスを通じ、皆様の“未来”を幸せにするために活動している企業です。導入社数500社に迫る「みらいナビ」を中心にセミナーやコンサルティングなどを通じて、幸せな未来生活を支えていく「確定拠出年金」を皆様が有効に活用できるよう、全力でサポートを行って参ります。また、運営管理機関（金融機関）に対するみらいナビのOEM提供（ホワイトラベル提供含む）も行っております。

■DWSグループについて

DWS グループ（以下DWS）は、約7,930億ユーロ（2020年12月末時点）の運用資産残高を誇る世界有数の資産運用会社です。

60年以上の運用実績を有し、ドイツおよびヨーロッパ各地、アメリカ、アジアにおいて優れた運用体制への評価を確立

してきました。そして現在、DWSは世界のお客さまから、資産運用のあらゆる分野における総合的なソリューション、持続性および革新性を提供する運用会社として信頼を集めています。

DWSは個人および機関投資家のお客さまに対し、その強固な運用体制を基盤として、すべての主要な資産クラスへのアクセスと成長トレンドを適切に捉えた資産運用ソリューションを提供します。アクティブ、パッシブそしてオルタナティブ運用における多岐にわたる専門性と、ESG（環境、社会、企業統治）投資における積極的な取り組みは、お客さまの期待に応えるソリューションを提供する上で補完的な役割を果たします。エコノミスト、リサーチアナリスト、運用プロフェッショナルが有する専門性と現地に根ざした調査は、DWSのグローバル投資見通しである「CIO View」に集約され、それが戦略的な運用アプローチ策定の根幹となっています。

DWSでは約3,500人のスタッフが、一つのグローバル・チームの一員であるという高い意識を持ちつつ、各国・地域に精通する専門家として活躍しています。我々は資産運用に革新をもたらし、未来に向けた資産運用ビジネスを形作ることを目指しています。

■ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社について

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第359号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社は、DWSグループの日本における拠点であり、投資信託ビジネス・公的年金・企業年金運用の長年にわたる経験、ノウハウ及び実績を有します。グローバルな運用体制と独自の洞察力を駆使した質の高いサービスをご提供するとともに、日本市場の資産運用ニーズに的確にお応えすることを目指します。

ご留意事項

当資料は、情報提供を目的としたものであり、特定の投資商品の推奨や投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は、信頼できる情報をもとに作成しておりますが、正確性・完全性について作成者が責任を負うものではありません。当資料に記載の見解や見通し等は作成時点のものであり、将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。当資料記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。WISEサービスの提供にあたり、利用者から直接利用料をいただくことはありません。WISEのサービスは「みらいナビ」の標準機能であり、その利用のために契約企業に追加で費用をご負担いただくことはありません。

未来貯金株式会社のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/74132
